

第25回(平成24年度)
大分県医師会・大分県臨床検査技師会
精度管理調査

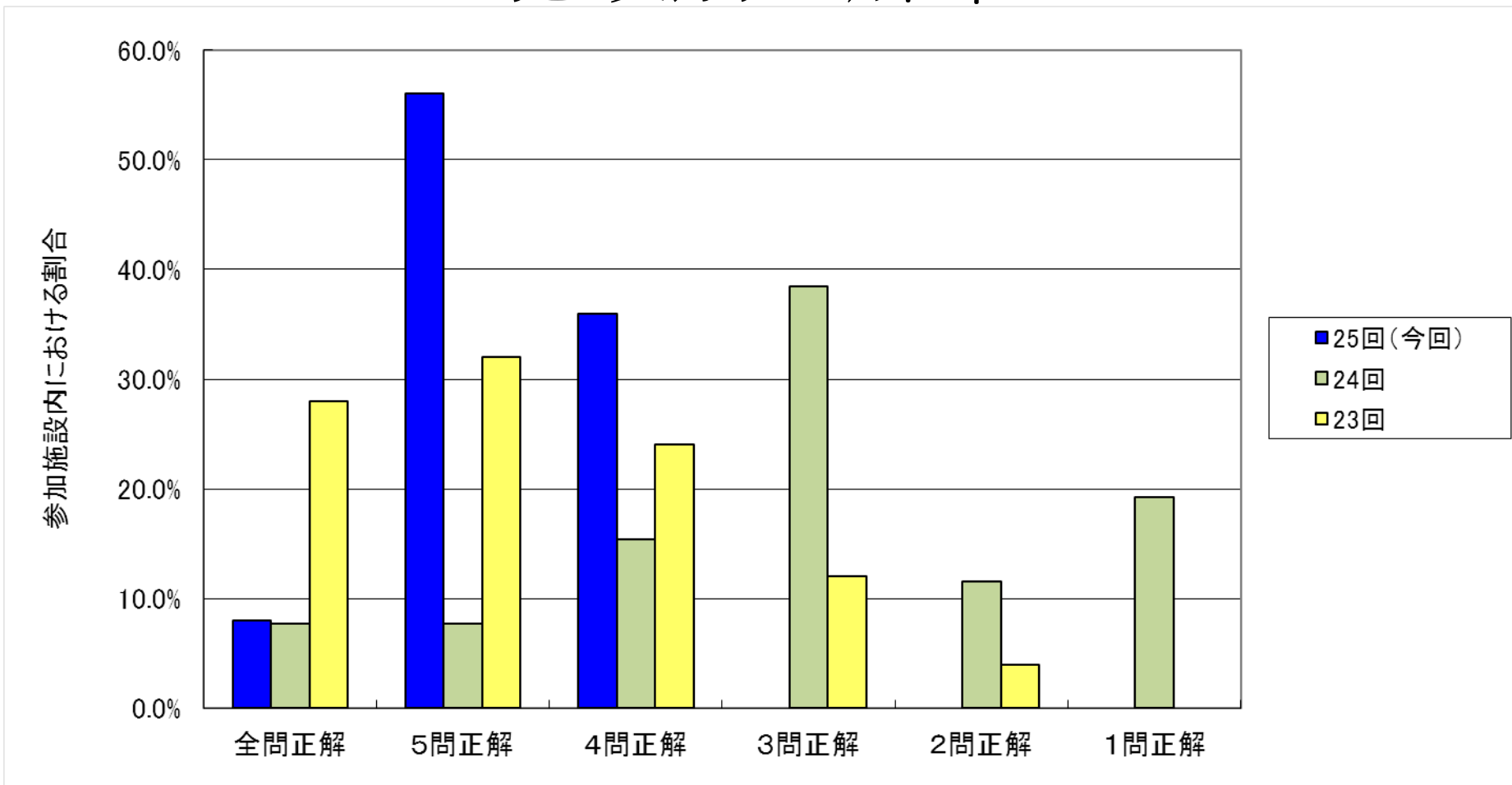
病理・細胞診検査
フォトサーベイ結果

大分県臨床検査技師会
精度管理解析委員会委員
小松由明

今回のテーマ

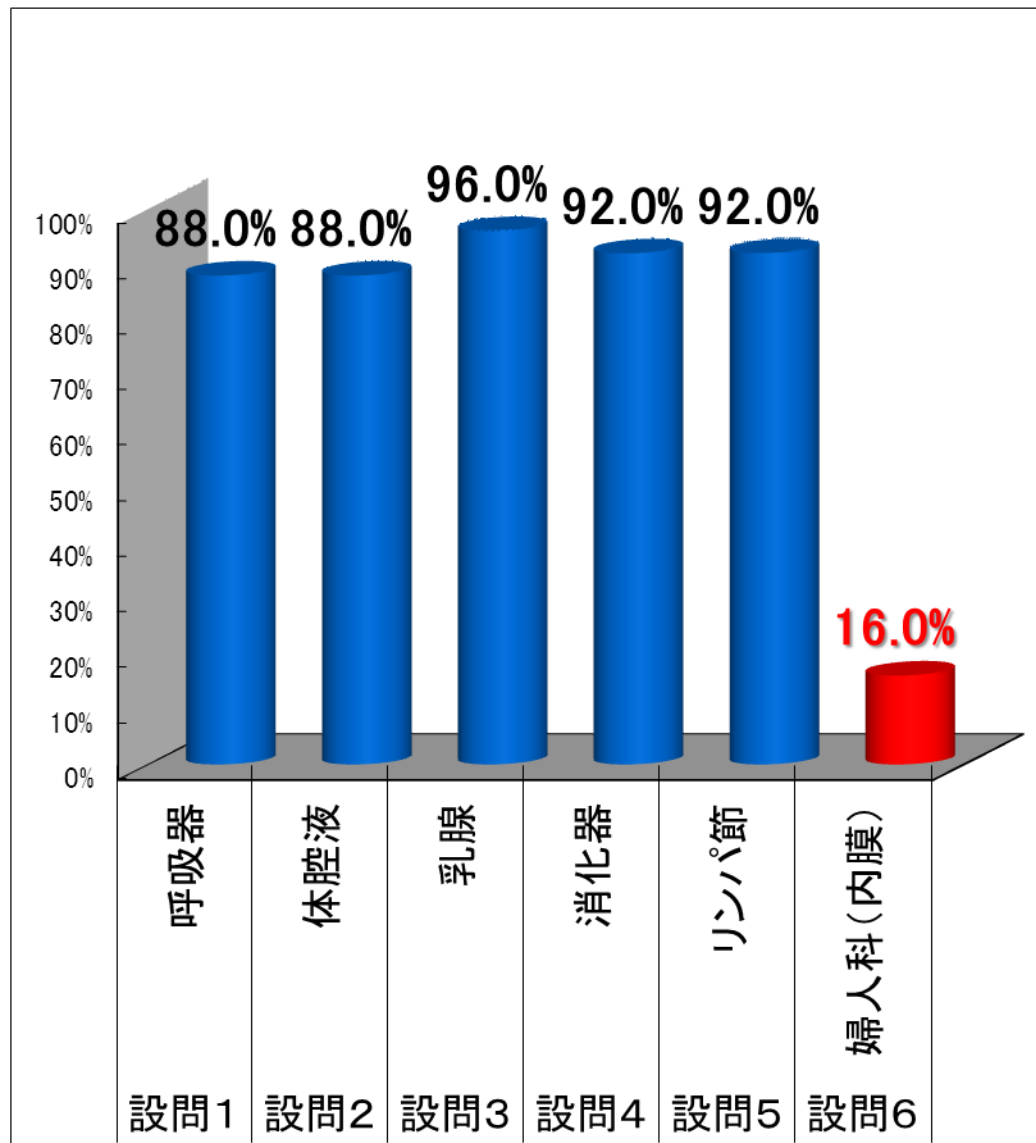
- 前回のフォトサーベイで正解率が低かった症例
 - 呼吸器: 低分化型扁平上皮癌 (設問1)
 - リンパ節: 非ホジキンリンパ腫 (設問5)
 - 婦人科: 複雑型子宮内膜増殖症 (設問6)
- 前回のフォトサーベイに関連した症例
 - 消化器: IPMA → IPMN (設問4)
- 新たな出題
 - 乳腺: 浸潤性微小乳頭状癌 (設問3)
 - 体腔液: 悪性中皮腫 (設問2)

施設別正解率



5問正解、4問正解、全問正解の順で高い。
目標正解率80%以上(5問以上正解)施設は、16/25(約64%)

設問別正解率



今回 (25回)	前年度 (24回)	2年前 (23回)
78.7%	50.6%	78.0%

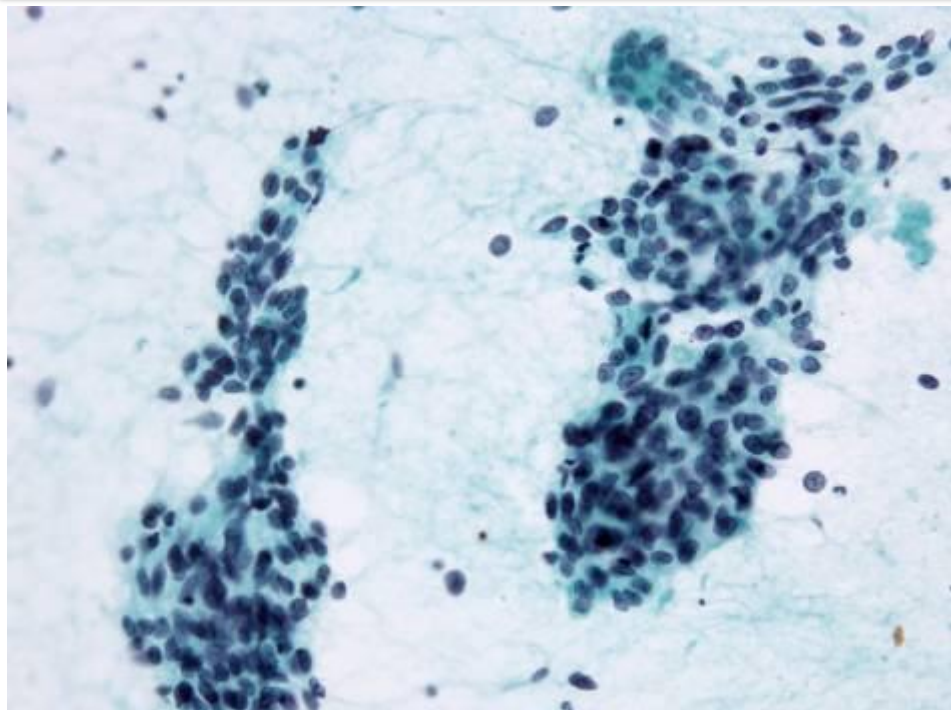
約27ポイント↑

呼吸器、リンパ節の問題は前回に比べ正解率に改善が見られます。

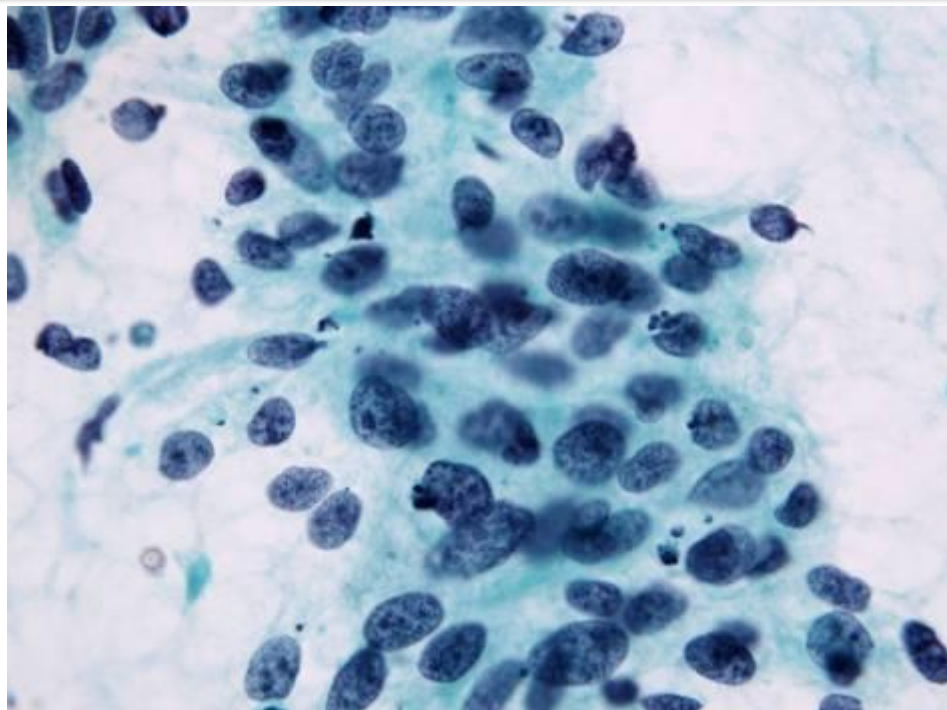
婦人科(内膜)問題の正解率の低さが原因！

設問1 66歳・男性 気管支擦過 右肺に腫瘍

Pap.染色 × 40



Pap.染色 × 100



出題意図: 低分化型腺癌との鑑別

鑑別のpoint

- ・一定方向に配列する“流れ状配列”
- ・核形は楕円形主体
- ・核クロマチンの粗顆粒状増加
- ・不整形な核小体

3: 扁平上皮癌

回答数

22

割合

88.0%

1: 基底細胞増生

1

4.0%

4: 腺癌

1

4.0%

5: 大細胞癌

1

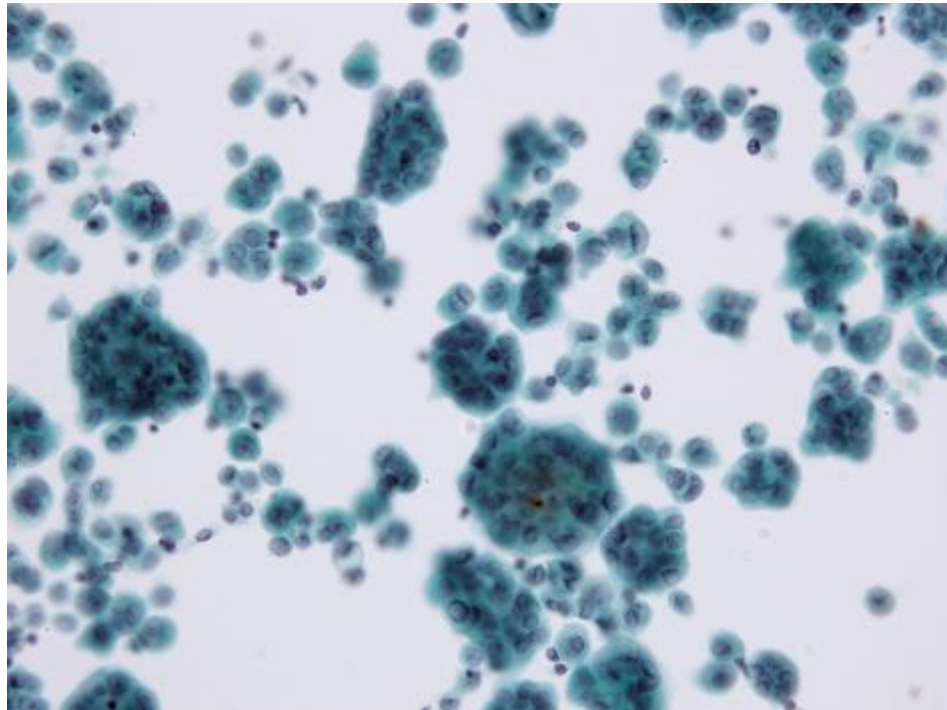
4.0%

設問2 62歳・女性

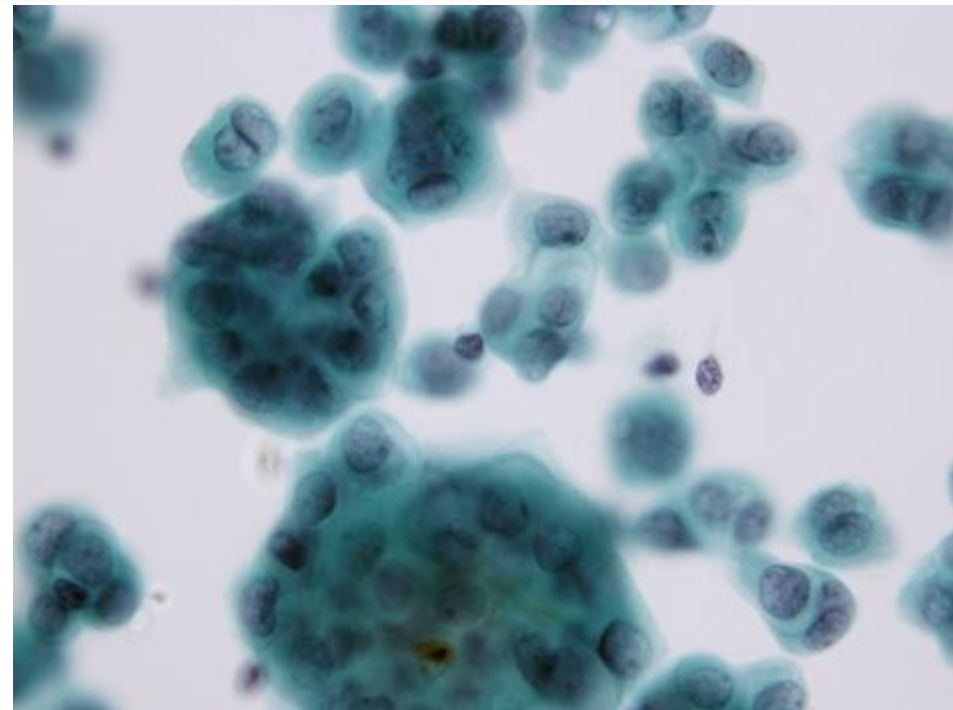
胸水

胸水貯留

Pap.染色 × 40



Pap.染色 × 100



出題意図：低分化型腺癌との鑑別

鑑別のpoint

- ・集塊の多さ、2核細胞の多さ
- ・細胞質の重厚感、辺縁が微絨毛様構造.
- ・弧在性中皮細胞と集塊構成細胞の同一性.

	回答数	割合
4:悪性中皮腫	22	88.0%
1:反応性中皮細胞	2	8.0%
2:明細胞腺癌(卵巣)	1	4.0%

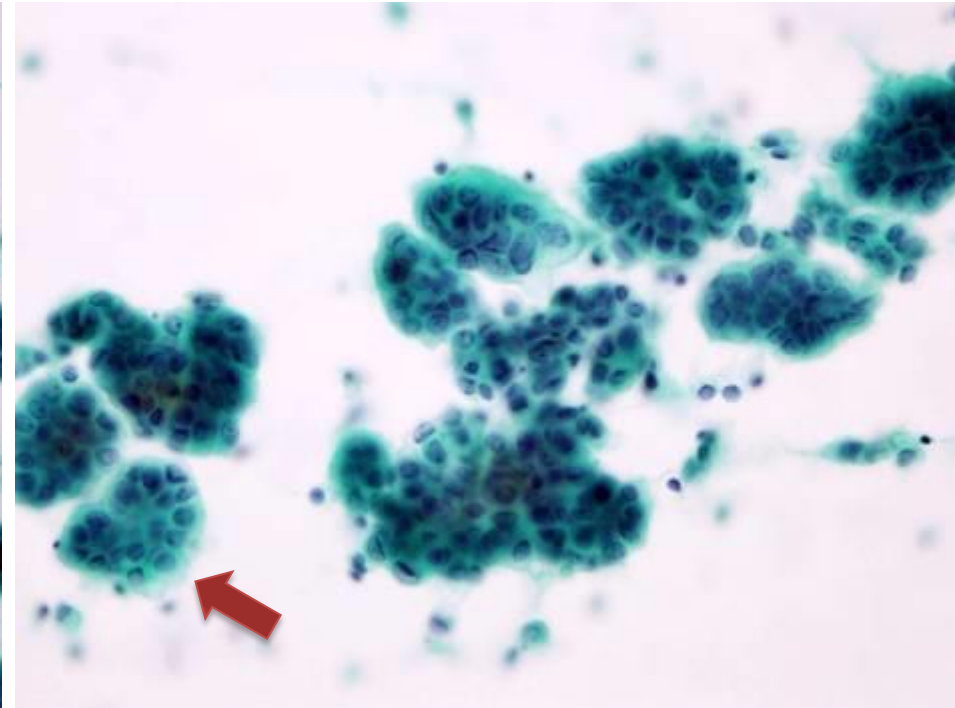
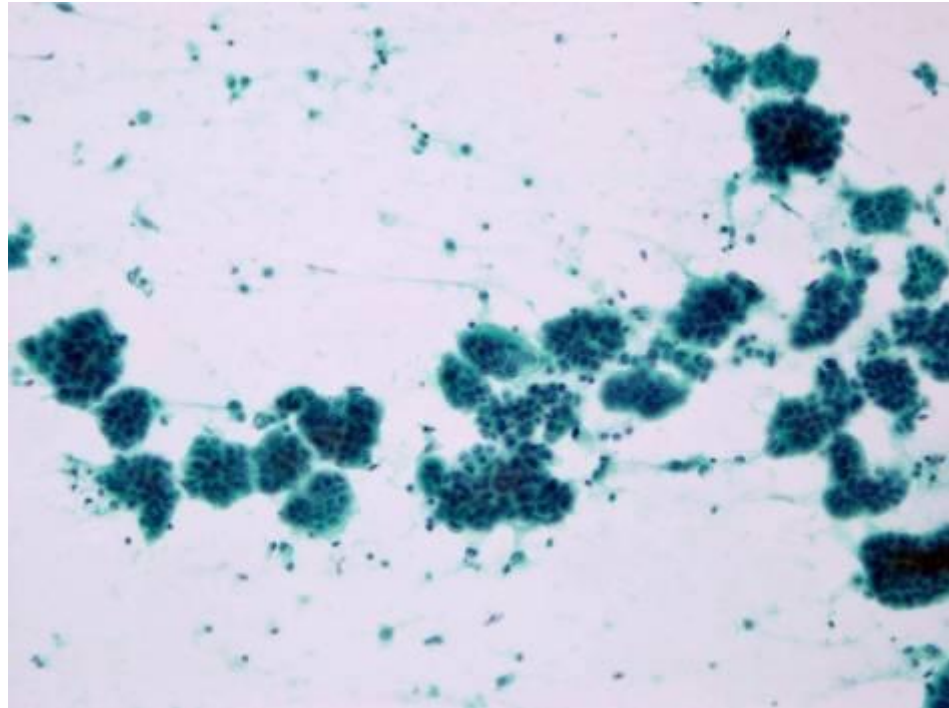
設問3 46歳・女性

乳腺穿刺

乳腺腫瘤

Pap.染色 × 40

Pap.染色 × 100



出題意図：低分化型腺癌との鑑別

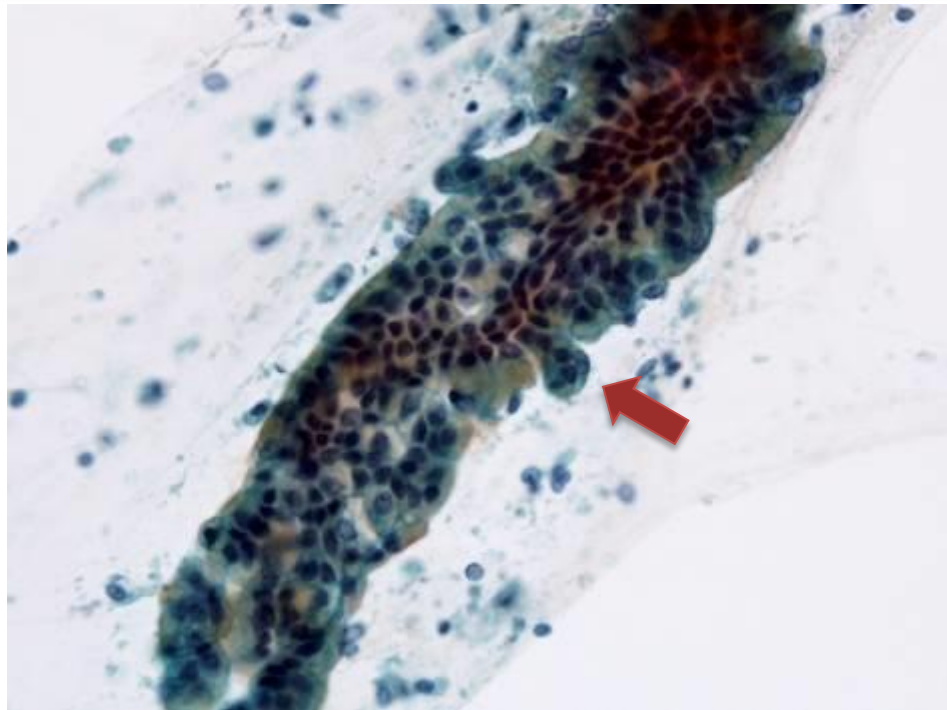
鑑別のpoint

- ・小～中型の球状集塊で出現
- ・集塊最外層の細胞の核配列
(集塊外側に細胞質、中心側に核が配列)
- ・集塊辺縁部に“けばだち状”所見

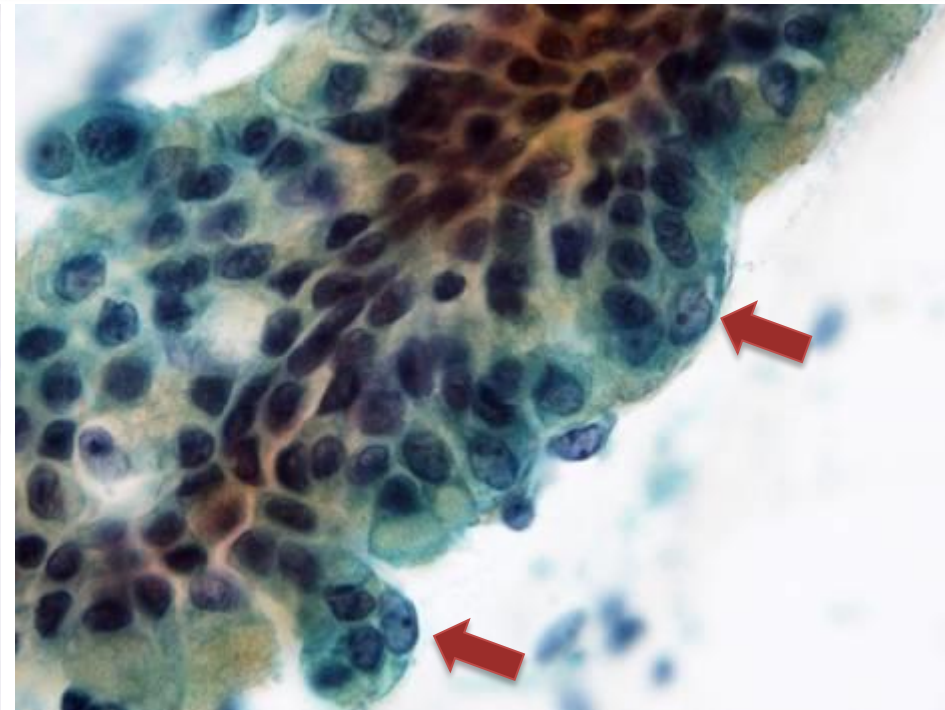
	回答数	割合
5:浸潤性微小乳頭状癌	24	96.0%
3:浸潤性乳管癌(乳頭腺管癌)	1	4.0%

設問4 54歳・男性 膵液 主膵管の拡張は軽度

Pap.染色 ×40



Pap.染色 ×100



出題意図：低分化型腺癌との鑑別

鑑別のpoint

- ・粘液産生性の高円柱状細胞が主体
- ・細胞配列の乱れた部分がある。
- ・N/C比が増加した細胞、核不整を示す細胞、核小体の腫大した細胞が出現。

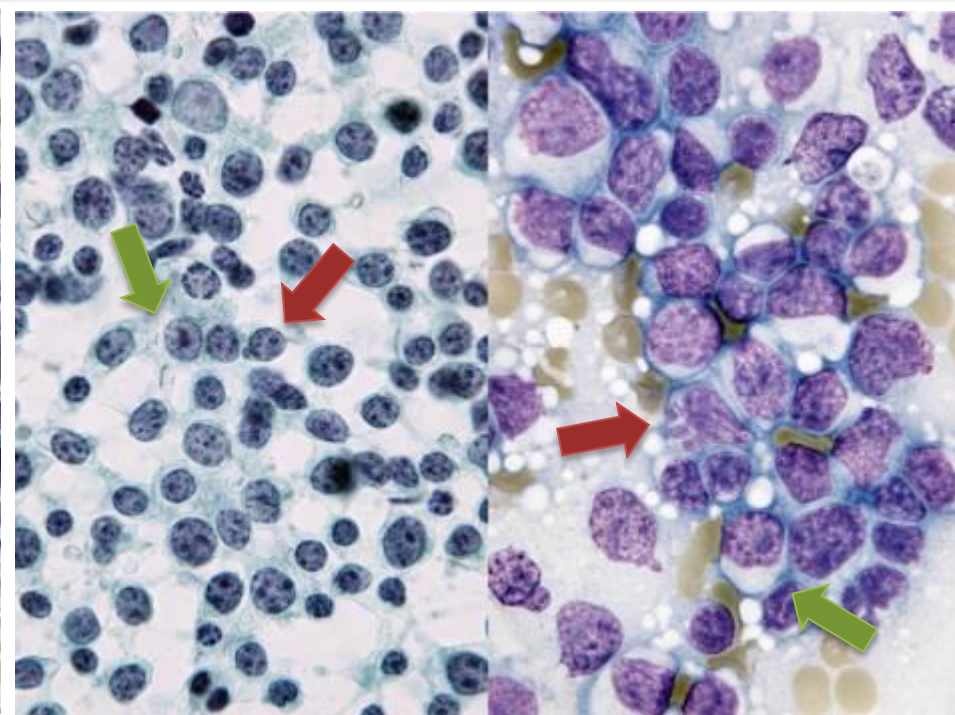
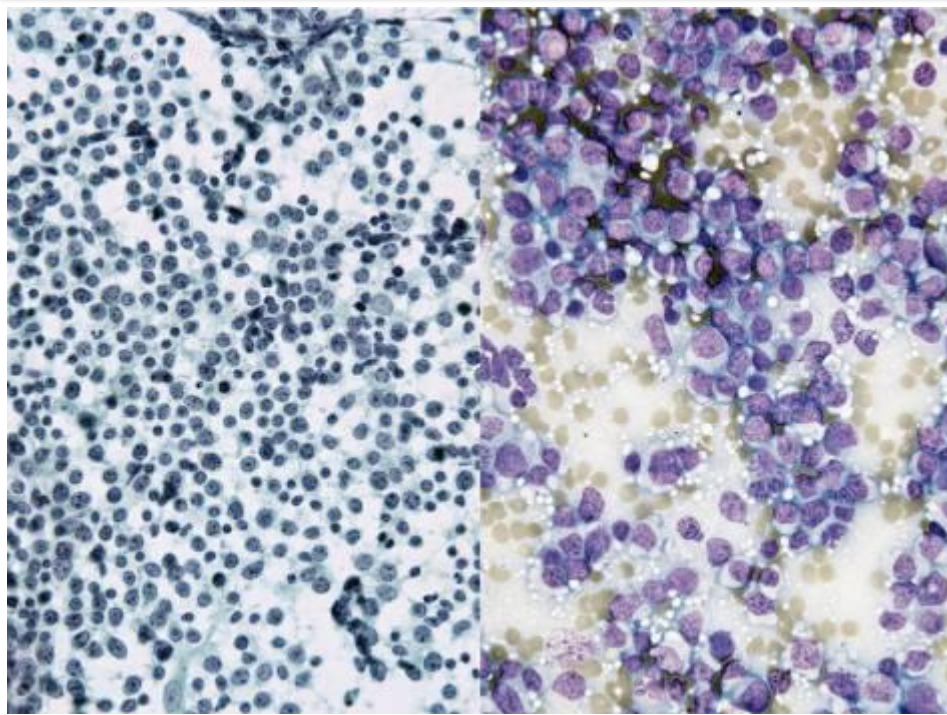
	回答数	割合
3:膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN)	23	92.0%
5: 浸潤性膵管癌	2	8.0%

※ちなみに本症例の病理診断はIPMCでした

設問5 68歳・男性 リンパ°節生検捺印 右頸部リンパ°節腫脹

Pap.染色 × 40

Pap.染色 × 100



出題意図: 前回正解率の低かった症例

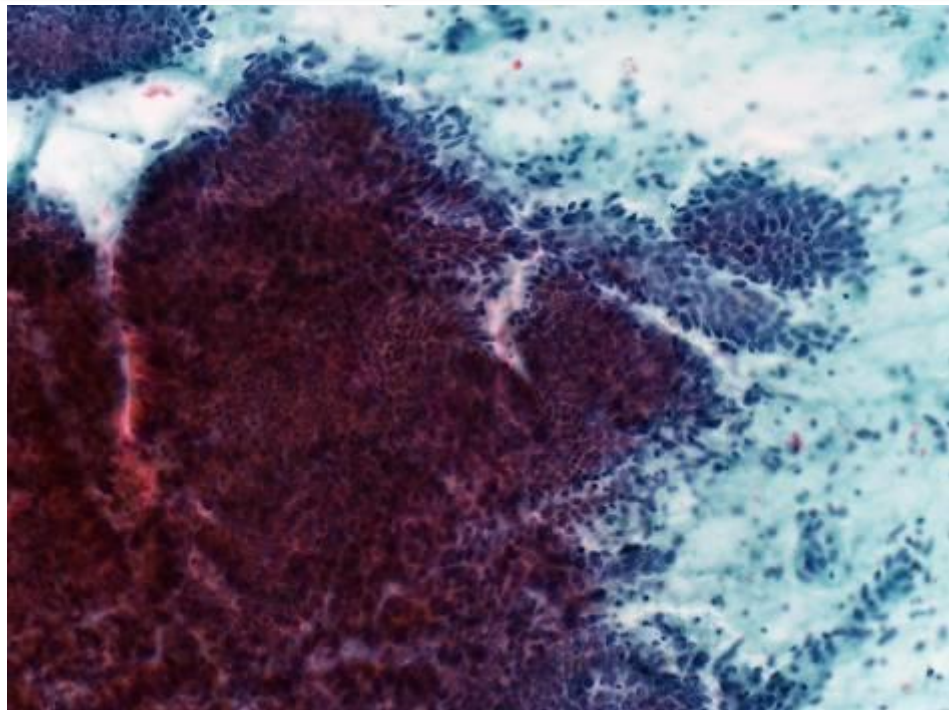
鑑別のpoint

- ・幼若なリンパ球のモノトナスな増殖像
- ・核形不整を示すリンパ球(→)
- ・核小体の腫大を示すリンパ球(→)

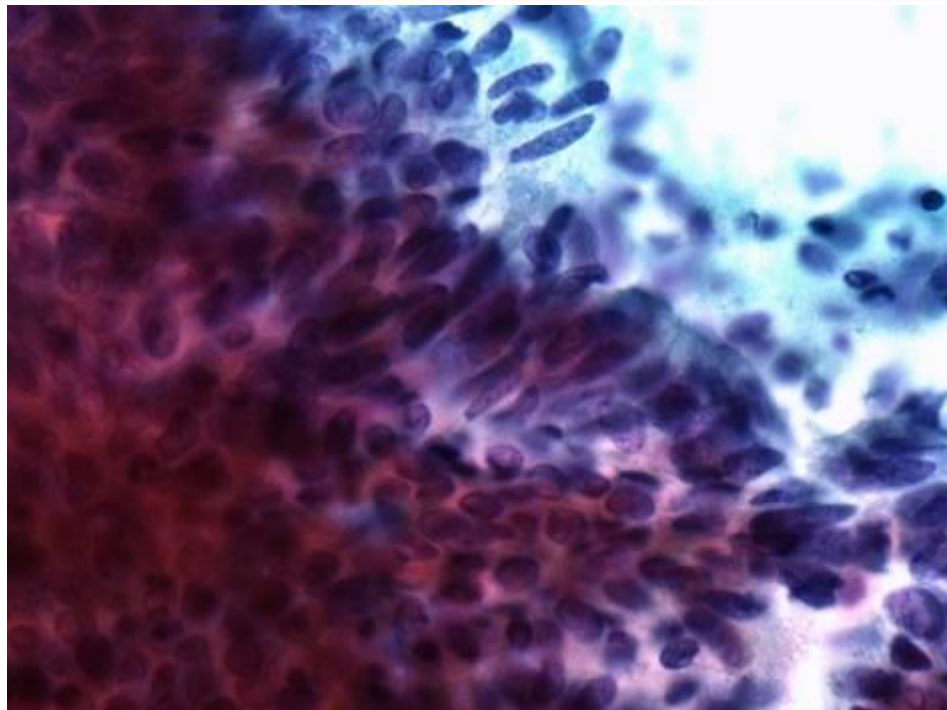
	回答数	割合
4:非ホジキンリンパ腫	23	92.0%
1:反応性リンパ球	2	8.0%

設問6 71歳・女性 子宮内膜 不正性器出血

Pap.染色 × 20



Pap.染色 × 100



出題意図: 類内膜腺癌との鑑別

鑑別のpoint

- ・集塊全体としては結合性の保持されている
- ・重積しているが、核配列に乱れがない
- ・核異型は目立たない(腫大、核クロマチンの増加、核不整)

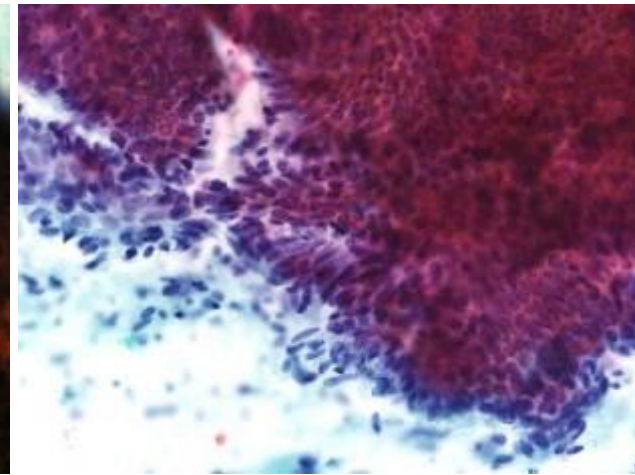
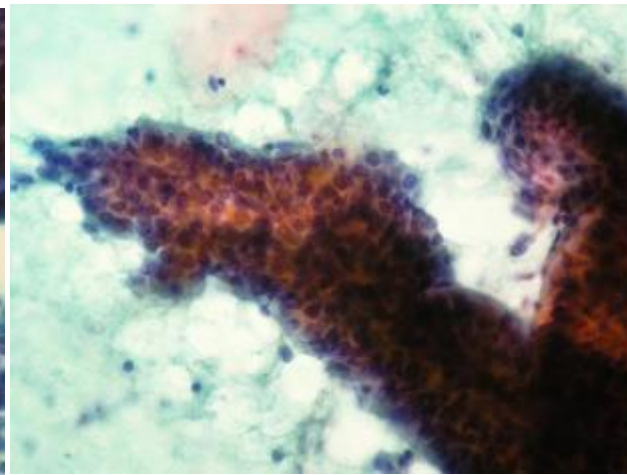
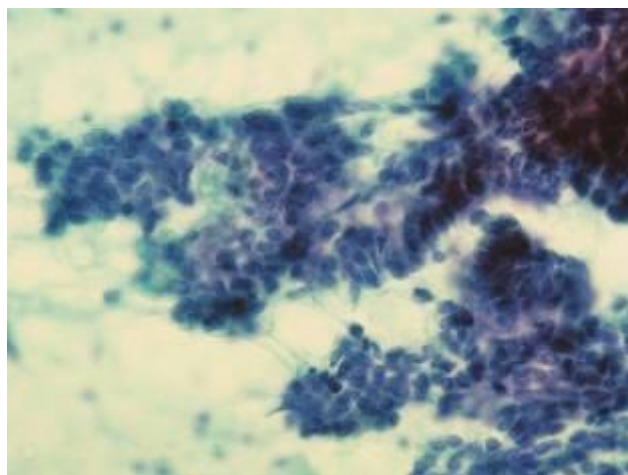
	回答数	割合
3:複雑型子宮内膜増殖症	4	16%
4:類内膜腺癌(分化型)	21	84%

過去サーベイ結果との比較

第21回(2008年)

第23回(2010年)

第24回(2011年)



類内膜腺癌(分化型)
80%

複雑型子宮内膜増殖症
20%

結合性の低下を示唆
不規則重積
核間距離・配列の乱れ
核の大小不同・核不整

複雑型子宮内膜増殖症
64%

類内膜腺癌(分化型)
28%

結合性は保持(集塊辺縁円滑)
重積性
軽度の配列の乱れ
核の大小不同・核不整なし

複雑型子宮内膜増殖症
42.3%

類内膜腺癌(分化型)
53.8%

結合性は保持
重積性
配列の乱れはない
核の大小不同・核不整なし

サーベイの有効活用を！

前回のフォトサーベイで正解率が低かった症例

■ 婦人科： 複雑型子宮内膜増殖症（設問6）

Bad!

→前回と同症例の同じ部位のフォトを出題（倍率と向きは異なる）.

→判断の非常に難しい症例. より強拡大のため悪性に見える傾向がある.

→前回のサーベイ結果を振り返っていただければ、答えられたのでは？

病理・細胞診分野において、サーベイ結果があまり活用されていないのでは？

是非セルフアセスメントの材料の1つとして活用して頂くことを望みます。